

開講年次・時期	2年後期	授業回数	8回	時間数	15時間	必修・選択	必修	授業形態	講義	単位数	1単位
---------	------	------	----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK220	科目名	教育制度論	担当者名	宮崎 秀一
授業の概要	日本の教育制度の基本を学び、その問題点について考える。				
科目の到達目標	現在の教育制度の現状と課題を理解する。また、そのあり方について自分なりの意見をもてることをめざす。				
DPの観点	②表現力、⑦思考力、⑨主体性、⑩問題解決力				
授業時間外学修 (予習・復習)	教育に関する新聞記事に目を通し、ニュースに関心をもって視聴してくること(1週間に最低1時間程度)。				
フィードバックの 方法	毎回の小レポートの概評および特徴的記述について次回授業でコメントする。				
単位認定の要件	毎回の授業時に作成・提出する小レポートによる平常評価と期末テストとの総合成績で認定する。				
評価の方法・割合 (%)	小レポート 50% / 期末テスト 50%				
履修上の注意事項	1単位(8回)の授業のため、欠席3回で単位認定資格を失う。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			教育の本質と教育制度—子どもの個性・自発性・主体性	②⑦⑨⑩	小レポート
2			学校教育の特性と子どもの権利—集団性・専門性・中立性	②⑦⑨⑩	小レポート
3			学校の歴史と現状—国家と市民、人材輩出と人格完成	②⑦⑨⑩	小レポート
4			義務教育と教育機会の均等—学習権保障と教育格差	②⑦⑨⑩	小レポート
5			困難を抱える子どもと学校①—不登校・いじめ	②⑦⑨⑩	小レポート
6			困難を抱える子どもと学校②—非行・児童虐待	②⑦⑨⑩	小レポート
7			学校の組織と運営—地域との連携、開かれた学校	②⑦⑨⑩	小レポート
8			日本のあるべき学校・教育制度 (期末テストを含む)	②⑦⑨⑩	期末テスト
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
期末試験	8回目授業内で実施する				

使用テキスト	未定 (前期末までに別途通知する)
参考文献 参考URL	宮崎ほか編著 『資料で考える 子ども・学校・教育』 学術図書出版社 2015年
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--